

公平性を確保する

熊本西税務署 徴収第1部門 事務官

税務職員採用 令和3年採用

志望理由

私は幼少期の頃から、祖父の影響で公務員を目指していましたが、受験期までは税務職員については無知の状態でした。

受験するに当たり税務職員について調べたところ、国の税金を担う責任のある仕事というところに魅力を感じこの職場を選びました。

現在の仕事

徴収事務は、納期限までに納付できない方への納付指導や滞納処分を行っています。

納期限内に納付した方との公平性を確保するため、徴収職員には捜索や財産の差押えなど強制執行ができる強い権限が与えられており、使命感を持って仕事に取り組んでいます。

なお、国税を一時に納付できない場合は、実情を把握した上で、法に基づく猶予制度の案内やその処理にも取り組んでいます。



やりがい

滞納者の中には、納税に対して誠意のない方や、納税に前向きなものの一括では納付が難しい方など、1人1人状況は異なります。その中でも、しっかりと滞納者と向き合い、最終的に完納に導くことができたときの達成感や、納付指導により、納税についてしっかりと考えてくれるようになったときに、徴収職員としてのやりがいを感じます。

就職活動中の皆さんへ

滞納国税の徴収は、決して楽な仕事ではありませんが、日々接する中で、新たな知識をつけることができ、毎日学ぶことがたくさんあります。

就職先の選択は悩むとは思いますが、日々自分自身の成長を実感することができますので、国税の職場で働いてみませんか。

